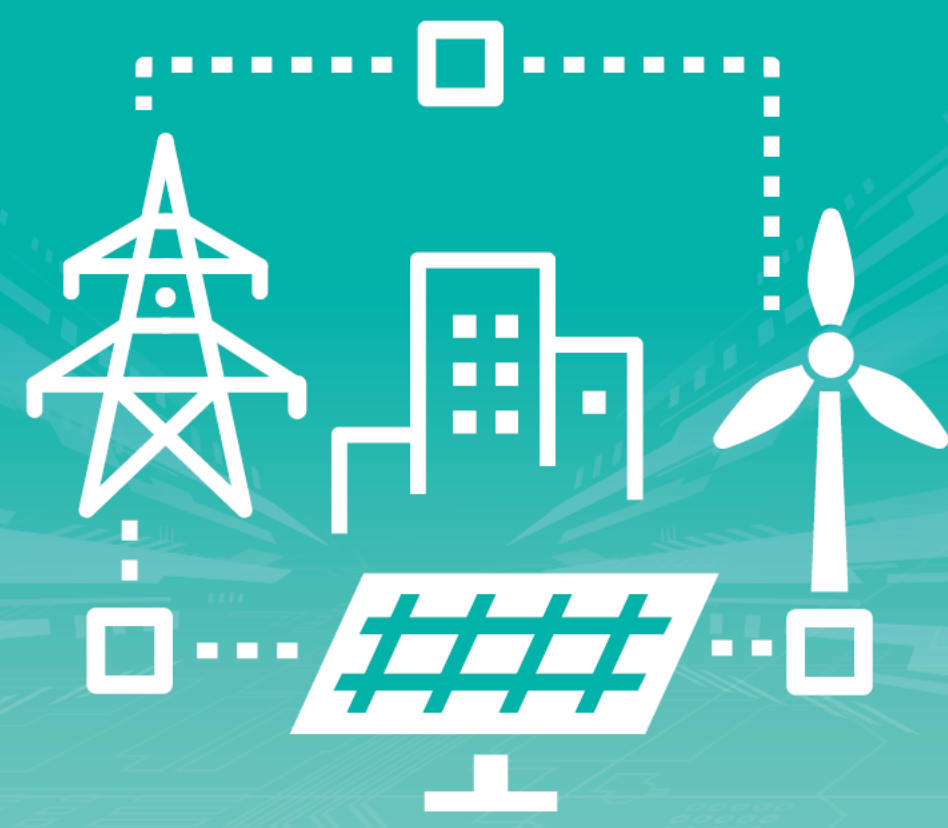




災害時・平時の双方で住民の状況把握を 効率的に行えるデジタルサービス

災害

健康把握

デジタルサービス

システム連携

NTTドコモビジネス(株)、石川県

プロジェクト概要

●2024年1月に発生した能登半島地震では、指定避難所以外に避難された方が多く、自治体は避難者全体の把握や避難者数の情報更新が困難となり、避難者の状況に即した最適な物資支援の計画・実施が難しく、避難者状況の把握にも多大な労力を要した。また、災害によって生活環境が大きく変化し、外出機会が減少する中でフレイル（心身が衰えた状態）など健康リスクも顕在化した。

●しかし、災害発生後のみの対応では、情報の迅速な収集・把握・更新には限界があるため、**平時から継続的に情報を把握できる仕組みの整備**と、日常的な利用を促進する工夫に着目したシステム研究開発を実施。

●そこで、災害時の被災者把握の効率化・迅速化を目指し、平時から外出促進や健康増進を支援する**住民参加型サービス「のとピット」**アプリや、情報登録・県庁システム等と連携する**チェックインシステム**を開発し、「奥能登版デジタルライフライン」の社会実装を目指した。

のとピット 活用イメージ



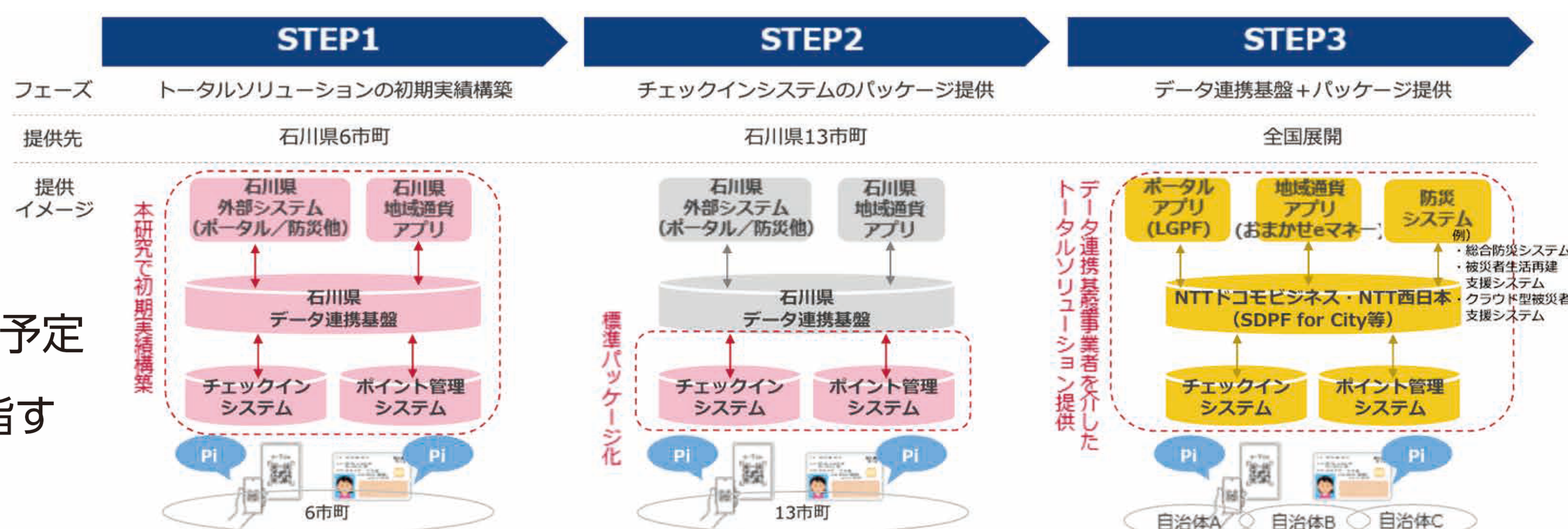
今後の展望

STEP1: 奥能登6市町で実用化

▲今はここ

STEP2: 石川県内13市町水平展開予定

STEP3: 全国各自治体への展開目指す



事業化フェーズ

フェーズ	基礎研究	応用・PoC	実証	事業化準備	商用化
TRL	TRL1-2	TRL3-4	TRL5-6	TRL7-8	TRL9

MESSAGE

自治体の皆さんへ
あなたの街でも導入してみませんか？

プロジェクト実施期間

2025年度～2026年度

プロジェクト全体予算額

5億円

NEDOプロジェクト名

デジタルライフライン整備事業／奥能登版デジタルライフライン

お問い合わせ先

NTTドコモビジネス株式会社 北陸支社 能登復興支援PT
Email : okunoto@ntt.com

